

9月28日のウクライナ情報

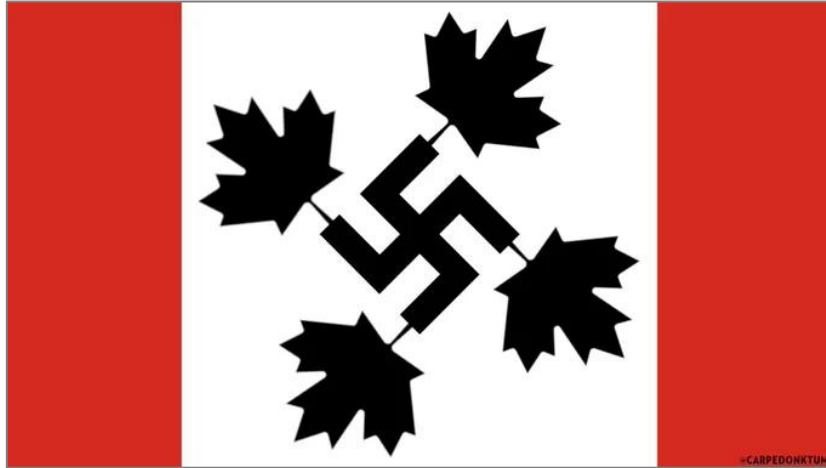
安齋育郎

①カナダ人への呼びかけ(2023年9月25日)

カナダの皆さん。

自国の指導者たちが第二次世界大戦時の実際のナチスを称え、保護しているのを見るのが本当に不満なら、立ち上がって、このファシストたちに全力で反対してほしい！

この 75 年間、#カナダ のウクライナ人ナチス問題について、あなた方はひどく沈黙していた...



<https://twitter.com/RealLoriSpencer/status/1706096568598667573?t=-3o-d287h2HeWfFfE-YMg&s=09>

②カナダのロシア政府機関の認識(2023年9月25日)

カナダにはナチス協力者のための記念碑があるが、誰も何もしない。

自国の歴史に疎い方は、1945 年以降の #カナダのウクライナ・ナチス問題を簡単に説明したこのスレッドをお読みください...



<https://twitter.com/RealLoriSpencer/status/1706104455916081289>

③オデッサ攻防戦のウクライナ側情報(2023年9月25日)

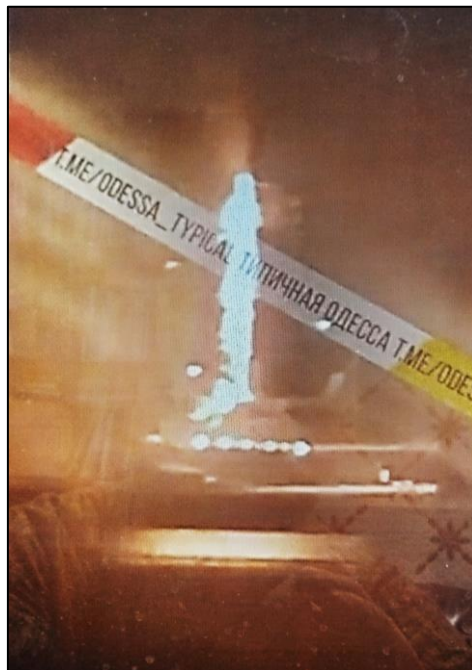
ウクライナ軍の公式データによると、夜間にオデッサ全域でゼラニウム 19 発、カリバー12 発、オニキス 2 発が発射された。

オデッサ・ホテルと海上ターミナルビルが大きな被害を受けた。「オニキス」は穀物倉庫を破壊した。ウクライナ軍のために使用されていたある企業の倉庫も損害を受けた。

ドルギンツェボ空軍基地への一晩の攻撃により、少なくとも 120 人が行方不明となり、その中には NATO 軍も含まれている。強い爆発のため、犠牲者の避難と捜索・救助活動は非常に複雑であった。



<https://twitter.com/i/status/1706180839183421548>



<https://twitter.com/Z58633894/status/1706180839183421548?t=DVMHNpIKzh6CJHl40YUnlQ&s=09>

④彼は甘やかされた子ども—ポーランド、ウクライナへの武器供与停止(2023年9月26日)

※投稿者コメント:ウクライナへの武器の供給も本格的に終わりを迎えています。

Fox でもここまではっきり言ってなかったけどアメリカもこれ以上武器や兵器送れないと言い出したし今年中には終わりそうですね。

アメリカの傭兵が沢山亡くなっていて遺族の声が大きくなると大変だから早くやめたいみたいアメリカとウクライナが実は戦闘してましたとバレるのは最悪だから。

普通に考えれば分かるけどね、兵隊いないのに戦闘機、洗車、ミサイル誰が使いこなせるんだ。

岸田文雄総理は本当に知らないのかな？それか実は知ってて支援してたら最低最悪。リアルに知らないような気もするけど...

<https://twitter.com/i/status/1706622835375173706>

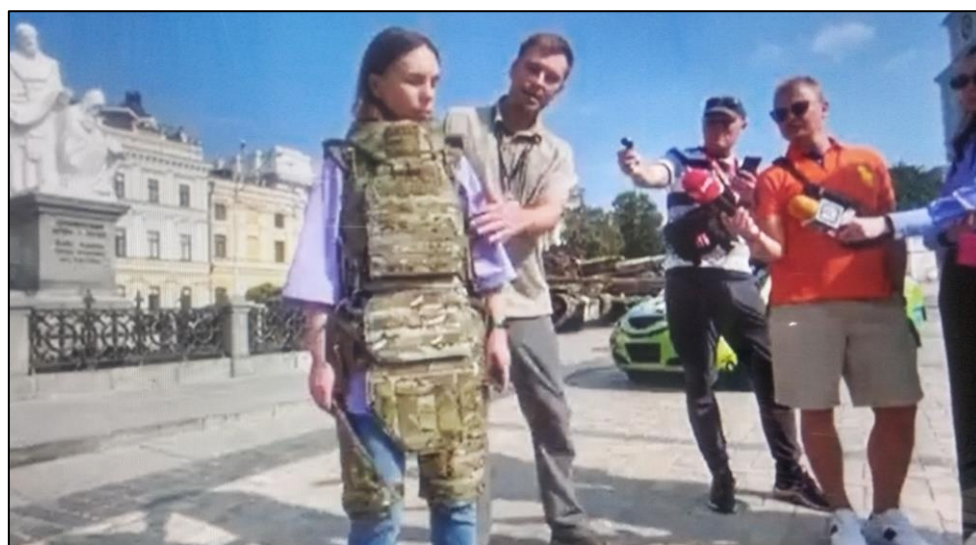


彼とはゼレンスキーのこと。

⑥ウクライナ軍は、「ウクライナの妊娠中の女性のための特別な装甲服」を開発した(2023年9月26日)

ウクライナ軍は、妊婦に前線で何をさせるつもりだろうか？

<https://twitter.com/i/status/1706564297617285357>



⑥ウクライナ支援の本質を突くジュリアン・アサンジ(2023年9月26日)

日本からの支援金はどこへ流れるのか。

「目的は、ウクライナを利用して、米国やヨーロッパからの汚い資金をウクライナ経由洗浄し、多国籍エリートに還流することだ。戦争をエンドレスに続けることが狙いであり、戦争の成功ではない。」



https://twitter.com/jupiter_russia/status/1706608700096491574?t=vrZdK-0eFTegGKZIBZGEGQ&s=09

⑦ウクライナの強制動員の現状(2023年9月26日)

ウクライナは、抵抗しない人々をほとんど使い果たした。

次の動員は困難だ

<https://twitter.com/i/status/1706293855815934227>



⑧NATO 司令部があつたホテル「オデッサ」へのロシア軍の攻撃(2023年9月26日)

モスクワの恐ろしい復讐:ロシアはオデッサのホテルの下にある NATO 司令部を破壊した!!
オデッサの港はもう存在しないし、ホテル ”オデッサ ”ももう存在しない。



https://twitter.com/GyotokuShogi/status/1706566453259010290?t=h4c3f1FB-gnPm6hthsz_XA&s=09

⑨イギリスも荒れてます(2023年9月26日)

英国オックスフォード。CA のように英国には万引き無罪法はないが、万引き犯を止めた店が徹底抗議された事件以降、略奪が目立ってきた。万引きを止めたら人種差別主義者となり閉店。店に残された方法はシャッターを閉める事だけだった。神は死んだのだ。

<https://twitter.com/i/status/1706326238594556086>



⑩ラリー・ジョンソン、ゼレンスキーを語る(ジャッジング・フリーダム、2023年9月26日)

ゼレンスキーにとって会談はそれほどうまくいかなかった。ジョー・バイデンとの共同記者会見も開かれなかったのを覚えているだろう?とはいえ、アメリカはジェイク・サリバンや何人かの国会議員の

ようなスポークスマンを通して、我々は手を引かないと主張し続けた。そしてバイデンは 2 つのレッドラインを越えた。

彼は攻撃ミサイルの提供に同意しただけでなく、190 マイル(305.7km)も飛ぶ可能性のある航空戦術ミサイルを提供した。レッドラインだった。

過去に提供しなくなかった理由は、戦争が拡大し、ロシアが報復して米国を攻撃するリスクを恐れたからだ。だから過去には提供しなかった。しかし今、彼らはそれを実行しようとしている。もうひとつは、バイデンが監察総監の設置を申し出たことだ。ランド・ポールが雑な提案をした時、議会は投票することさえ許されなかった。だから彼らは、この戦争に資金を提供し続けるために、共和党から議会の支持を買うために、それを覆したのだと思う。しかし、ゼレンスキーは、ナンシー・ペロシにキスをされるなど、過去に受けたような大衆の喝采を浴びることはなかった。議会の合同会議も開かれなかった。

ポーランドとの関係は、彼がここに来てからさらに険悪になっている。

ポーランドの大統領が国家元首であることは理解しています。10月15日にポーランドの選挙があり、ポーランドの農民がウクライナの穀物について騒いでいるそうですね。これはポーランドの国内政治的消費のために言ったことかもしれないが、かなり薄気味悪い例え話でしたよね？

国連のすぐ外で、ゼレンスキーがこの国際テレビ演説をする数分前か数分後に。

いや、その通りだ。実際、ゼレンスキーはウクライナに戻る際、ポーランドに立ち寄った。私たちにピンバッジや勲章、そしてポーランドのボランティアたちを渡してくれた。ポーランドの政治家や政府高官は誰一人として彼と会おうとせず、彼と公の場で会うこともなかった。私が言いたいのはそういうことだ。

ドゥダとは一度限りの関係ではなく、国連で一度だけ演出されたイベントだった。ポーランドとウクライナの間には今、真の亀裂が生じており、米国が今後ウクライナを武装させ続けることができるかどうかにも大きな影響を及ぼすだろう。

ポーランドについて最後に 1 つ質問します。第 101 空挺部隊はまだそこにいるのでしょうか？ポーランドとウクライナの国境で 9 万人のポーランド軍と訓練する 4 万人のアメリカ軍がまだいるのか、それともアメリカ軍はドイツに戻っているのか？

第 101 空挺団か第 82 空挺団かは知らないが、第 101 空挺団と第 82 空挺団はポーランドとルーマニアに展開している。その総兵力は 40,000 ではなく、20,000 に近いと思う。しかし、それでも米軍が駐留していることに変わりはない。ウクライナ国内の戦車でドイツ連邦軍の 4 人が死亡したという報道については、また後でお話ししましょう。



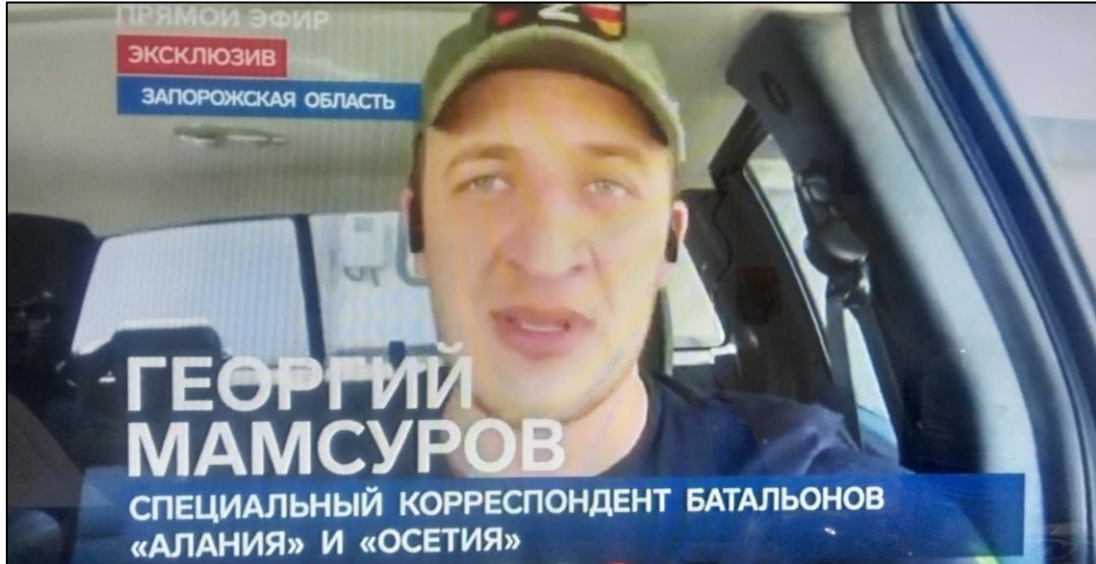
<https://twitter.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1706588543001432399?t=VNzg9oT8DHqF4hF-LrC5-A&s=09>

⑪ザポロジエ戦線報告(2023年9月26日)

この 24 時間でウ軍は前線に近い平穏な町に 41 発の砲弾を撃って来た。Tokmak の市場に降った砲弾で多数の市民が負傷。女兒 1 人が ICU に。ウ軍は前線の失敗を晴らすため、市民テロをやっている。HIMARS は軍事拠点でなく、市場を狙って撃たれている

-前線は静かだが、我々の砲撃は休まない。Orehovo 付近の状況は難しいが、制御可能。敵の動きはすべて追跡されている。新しい攻撃を準備しているようだ。忙しい週になりそうだ。

<https://twitter.com/i/status/1706251477327458519>



⑫9月26日はノルドストリーム爆破1周年(2023年9月26日)

今日はノルドストリーム・テロ事件記念日

アメリカ人ジャーナリスト、ピューリッツァー賞受賞者シーモア・ハーシュ:

- テロ攻撃は、ノルウェーの専門家の支援を受けた米海軍ダイバーによって実行された;
- 爆発物はバルトトップスの演習に隠れて仕掛けられた;
- テロ攻撃の決定はバイデンが個人的に行った。



<https://twitter.com/KBoz3/status/1706554713565433875?t=KbmVJSIyDk1Ufqk72TXtXA&s=09>

⑬「ウクライナ支援、予算通らなければ数週間しか持たない」(2023年9月26日)

米国で 2024 会見年度の開始が 10 月 1 日に迫るなか、野党共和党が多数派を占める下院での予算協議が難航し、政府が予算を執行できない「シャットダウン(政府閉鎖)」に追い込まれる可能性が浮上している。予算が成立しなければ、ホワイトハウスの手持ちに残るウクライナ支援用の予算は、数週間分しかないという。

これまでにホワイトハウスは議会に対し、2024 会計年度の本予算を協議する間の政府閉鎖を避けるため、より短期間の「つなぎ予算」を要請した。この予算案が成立しなければ、10 月 1 日には政府閉鎖となる。

また、バイデン政権はこれまでにウクライナへの支援のため、240 億ドル(3 兆 4500 億円)の追加予算も要請している。だが、共和党強硬派の一部は支援中止を求めており、予算承認を拒否している。

ウクライナ支援の追加予算は、10 月～12 月の 3 ヶ月間が対象。だが、予算協議がこのまま暗礁に乗り上げれば、バイデン政権が使える資金は数週間分しか残っていないという。



<https://sputniknews.jp/20230926/17204669.html>

⑭人の死もフェイク(2023年9月26日)

「クリミア半島セヴァストポリの司令部への攻撃の結果、ロシア黒海艦隊の司令官ビクトル・ソコロフが死亡した」(筈だった!?)

↓

釣られるメディア、他有象無象

↓

死亡したはずの司令官が今日のオンライン会議にしれっと参加

何回釣られれば学習するのか



15

16

17

18

19

20